

この展示室では、宮崎県立美術館の顔とも言える、コレクションを代表する国内外の名品をご覧ください。

「20世紀最大の画家」と称されるピカソをはじめとした、世界に名だたる海外の巨匠たちに加え、当館のコレクションの特色の一つであるシュルレアリスム（超現実主義）の作家たち、さらに、日本美術史に大きな足跡を残した国内作家たちの名品を、約4,300点にものぼるコレクションの中から選りすぐって紹介します。

また、毎回テーマを変え、特定の分野やグループ、表現等にスポットを当てた、多彩な切り口による特集展示も行います。今回は、独自の色にこだわった画家たちの作品を紹介します。それぞれの画家たちが色に込めた思いとともに、色彩の探求が結実した作品群をお楽しみください。

■展示作品リスト

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	大きさ(cm)	技法
1	菅井 汲	1919～1996	鳥	1953（昭和28）	91.2×64.6	油彩
2	長谷川 三郎	1906～1957	交響詩霽日	1951（昭和26）	137.1×266.9	木版
3	難波田 龍起	1905～1997	原始の夢	1993（平成5）	130.3×162.1	油彩
4	坂本 善三	1911～1987	作品B	1967（昭和42）	165.0×137.2	油彩
5	パウル・クレー	1879～1940	ゴルゴタへの序幕	1926	46.5×30.8	水彩
6	パブロ・ピカソ	1881～1973	肘かけ椅子のベルベット帽の女と鳩	1915-16	81.7×66.0	油彩
7	ポール・シニャック	1863～1935	サン・トロペの松林	1892	64.6×80.5	油彩
8	ピエール・ボナール	1867～1947	黄色い部屋	1944	51.6×64.6	リトグラフ
9	ヴィフレド・ラム	1902～1982	『1947年国際シュルレアリスム展』より	1947	23.3×20.3	リトグラフ
10	ヴィフレド・ラム	1902～1982	秘密の儀式	1950	152.8×106.8	油彩
11	レオノーラ・キャリントン	1917～2011	クルッキー・ホール	1987	43.4×76.1	リトグラフ
12	ルネ・マグリット	1898～1967	現実の感覚	1963	172.5×116.0	油彩
13	藤田 嗣治	1886～1968	眠る女	1930（昭和5）	26.3×34.1	エッチング
14	海老原 喜之助	1904～1970	雪景	1933（昭和8）	92.1×73.0	油彩
15	山口 長男	1902～1983	黄色いかたち	1955（昭和30）	184.0×92.2	油彩
16	山口 長男	1902～1983	作品	1955（昭和30）	91.0×91.0	油彩
17	薮 嘸	1931～	inner Rainbow work V	1989（平成元）	145.5×112.0×19.0	アクリル、 コラージュ
18	長谷川 潔	1891～1980	窓辺卓子	1954-55（昭和29-30）	33.4×26.7	メゾティント
19	長谷川 潔	1891～1980	セードルの実のある静物画	1960（昭和35）	26.0×35.5	メゾティント
（展示室4）						
	ルネ・マグリット	1898～1967	白紙委任状	1966	39.9×47.6	水彩